

# 「学習用語とイメージ図」

# 詩



# 連れん

矢やのよう  
に  
鳥とりたち  
が飛とんで  
いく  
北きたを  
めざし  
て

太陽たいようが  
目めを  
閉とじて  
雨あめが  
降ふり  
雪ゆきが  
降ふる

それ  
でも  
前まえを  
向むき  
飛とび  
続つづける  
鳥とりたち

負まける  
な

負まける  
な

炎ほのおの  
心こころを  
持もち  
続つづける

第だい一いち連れん

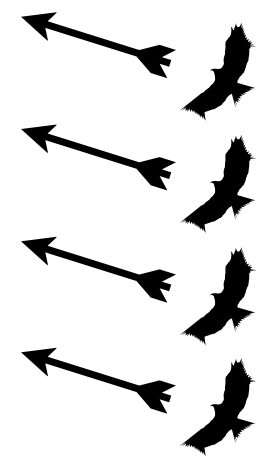
第だい二に連れん

第だい三さん連れん

第だい四よん連れん

# 比<sup>ひ</sup>喩<sup>ゆ</sup>

①



矢<sup>や</sup>のよ<sup>よ</sup>うに

鳥<sup>とり</sup>た<sup>た</sup>ちが飛<sup>と</sup>んでい<sup>い</sup>く

②



炎<sup>ほのお</sup>の心<sup>こころ</sup>を<sup>も</sup>持<sup>も</sup>ち続<sup>つづ</sup>け<sup>け</sup>ろ。

# 体言止め たいげんども

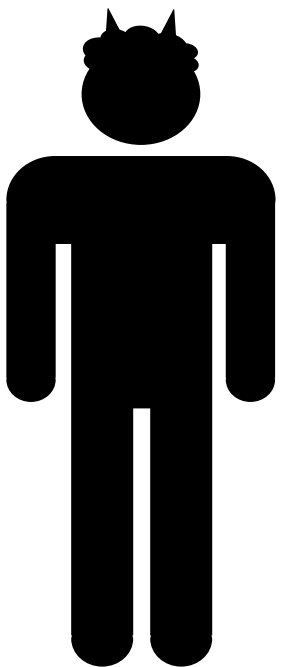
①

飛び続ける鳥たち とつづつとり



②

仁王立ちする鬼。 におうだおに



# 倒置法 とうちほう

①

鳥 とり たちが飛 と んでいく

北 きた を目 め 指 さ して

鳥 とり たちが飛 と んでいく

②

ぼくにはわからない。

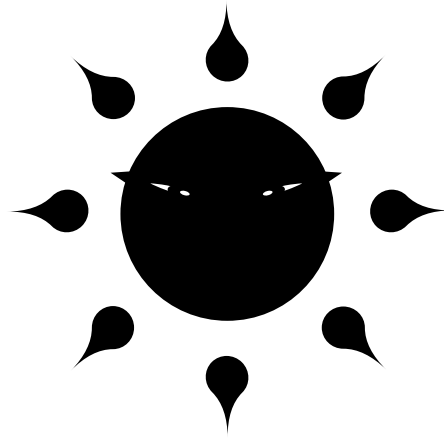
君 きみ の考 かん えが。

ぼくにはわからない。

# 擬人法ぎじんぽう

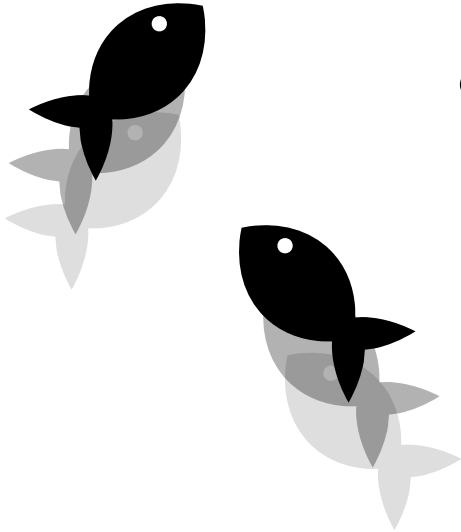
①

太陽たいようが目めを閉とじて



②

魚さかながおどる。

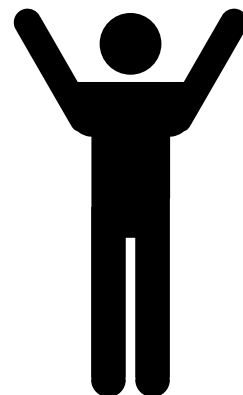
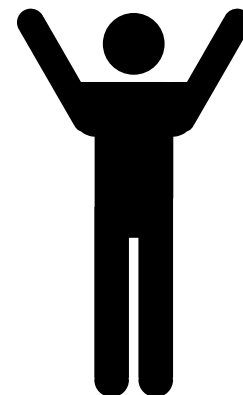


# リフレイイン

①

負けるな

負けるな



②

私は走り出す。

私は走り出す。



# 対句 ついでく

①

雨が降り あめ ふ

雪が降る ゆき ふ



②

花は生き生きと咲き、 はな い い さき

草は青々としげる。 くさ あお あお

